

太宰府中学校 2学年だより

No.18

R1.10.7

文責：石橋 眞子

明日は前期の終業式です。



明日は前期の終業式です。2年生に進級して、ともに過ごした中学校生活も、半年が過ぎました。

去年と比べて、とても短く感じたのではないですか。体育祭や職場体験が、はるか昔のように思い出されるのではないのでしょうか。

この半年で、皆さんは個人としても集団としても大いに成長しました。また、これからさらに成長するための課題も見つかりました。

下は、私が感じたことをまとめたものです。よく読んで、後期の学校生活で生かしてほしいと思います。

① 当たり前のことができるようになった半年でした。

挨拶や掃除など、毎日の「当たり前のこと」ができるようになり、習慣化されました。

当たり前のことをやるということは、誰でもできるように見えて、実はなかなかできないことです。まして、それを「やり続ける」ということは、さらに難しいことです。

いろいろな先生方から、「〇〇さんが頑張っていましたよ」「〇〇さんは、1年生のころと比べると、ずいぶん態度がよくなりました」という声を多く聞くようになりました。

これからも「当たり前を頑張れる」宝をさらに磨いていきましょう。

② 行事に向けて皆で頑張った姿が光っていました。

体育会に向けて、皆で必死で大縄を跳んで頑張った姿や、職場体験で各事業所の方々から「おたくの中学生はすばらしい」と褒められるほど働いた姿、どれも皆さんの良さを持ち味が輝いた姿でした。

部活動や生徒会は新体制になり、部長として活躍している人や、生徒会役員として次の学校のリーダーとして頑張ろうとしている雰囲気は少しずつ表れています。

後期は、文化祭があり、修学旅行もあります。学校行事をよりよいものにしようと頑張ることで、次の太宰府中学校のリーダーとして大いに活躍してほしいと思います。

③ 公共のマナーとルールを身につける意識を高めましょう。

これだけ素晴らしい良さを持ち味を持った皆さんですが、残念なこともあります。

最も気になるのは、宿題や提出物の締め切りを守らないことです。中には忘れても気にせず、言い訳で正当化する態度をとり、指導を受けた人もいました。

また、休み時間に教室の後ろで暴れたり、大声をあげて廊下を走る姿など、ほかの人たちが嫌な思いをする場面も見られました。

自分一人くらいいいだろう、といった「自己中心的」な行動は、皆が安心して過ごせる環境にふさわしい行動ではありません。

1年半後は社会に出る皆さんです。「周囲に嫌な思いをさせない」公共のマナーとルールをきちんと身につけてほしいと思います。

通知表に願いを込めて…

明日の前期の終業式では、通知表を受け取ります。

既にわかっていると思いますが、中学校の通知表について記載されていることから改めて確認します。



- ①学習成績 1～5の数値で表される「5段階評価」です。5段階評価の横には、評価の内容が詳しく分析され、A～Cの記号で表された「観点別評価」があります。これは、それぞれの教科で、皆さんが学んだことをどのくらい達成（理解や技能の習得等）しているかを表しています。評価される内容は、定期考査の結果や、ノートやワークの取り組み方、作品の完成度、運動能力の高さなどを総合的に評価しています。
- ②学校生活 委員会・行事でのリーダー・部活動・行動の記録・出席日数などが書かれています。行動の記録では、特に優れている項目に○をつけています。また、総合的な学習の時間での活動の様子（今回は職場体験）も文章表記しています。
- ③総合所見 前期のあなたの学校生活のようすを書いています。担任の先生が、あなたの良さや持ち味・頑張ったこと・伸ばしてほしいことなどを書いています。

今回、通知表の話題を出したのは、ある出来事が気になったからです。ある学級で授業をしているとき「どうせ自分はオール1や」と言った人がいました。おそらく「テストができなかった」ことが悔しくて、つい投げやりになってしまったのでしょう。

確かに5は「相当努力した成果」で、1は「努力を必要とする」ことです。

しかし、それは「努力次第」でなんとでも変わります。

考え違いして欲しくないことは「**5や1はその人全てを表す数値ではない**」ことです。

この数値を自分や友達の人格を決める偏見（かたよった見方）の材料にしたり、ましてや会話に出して相手や自分を比較するなどは絶対許されないことです。

通知表に上記②や③の項目があるのは、その人を「数値だけでは見ていない」先生達の思いが込められているのです。

①も②も③も同じ「価値」です。この結果を後期に生かす糧にしてほしいと思います。

保護者の皆様

明日で前期が終了します。子どもたちが大きな事故などに遭わず、無事過ごせたことは保護者の皆様の皆様の温かい支えの御蔭です。本当にありがとうございました。



子どもたちは、入学した頃よりずいぶん落ち着き、心身共中学生らしく成長しています。今後、太宰府中学校を担う良きリーダーとして、持ち味と良さを伸ばしてほしいと願っています。

明日から秋休みです。わずか1週間足らずではございますが、ご家族で有意義な休暇をお過ごしください。また、新人戦大会も行われております。子どもたちの活躍を心より応援しております。（なお、秋休みの課題は出ています。）

太宰府中学校 2学年職員一同

